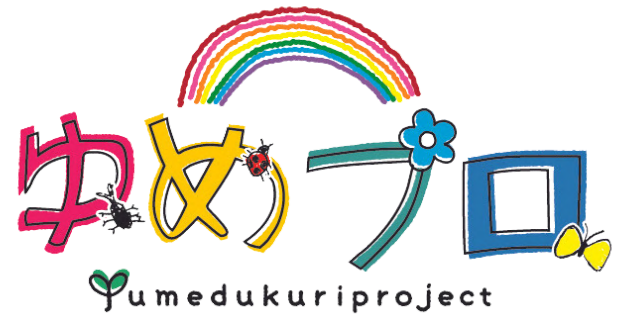


地域で笑うっ

ゆめプロ会報



いつも応援してくださる会員の皆さまへ、ゆめプロの“今”をお届け！



はじめに

ゆめプロ 代表 岡本 霞（まるちゃん）

Instagramフォロワー1万人達成！

いつも応援ありがとうございます。おかげ様で、2月の一か月間 集中してSNS広報活動を行った結果、フォロワー1万人・一か月間の動画総再生回数100万回を達成することが出来ました！

動画によっては「いいね」の数が1万を超えるものも出てきております。

動画の内容は、「食事に関する知識」もそうですが、それよりも「課題と感じたことに対してどのように自分達でアプローチしているか？」を赤裸々に語っています。そこで、共感をしてくださる方々や、「自分も行動をしてみようかな」という方々が増えてきました！！

フォロワーさんの特徴としては、ゆめプロと同じ「子どもの食」に課題を感じている方々がとても多く、いいねやコメント、DMを頂いたりする頻度がとても多いです。

これからも会員の皆様と一緒に子ども達が元気でワクワク生きられる社会を創っていききたい。そのために1つのアプローチとしてゆめプロは食の品質向上を目指します！会員の皆様と一緒に、地域単位で子どもたちの食料を自分達で作って行く活動の輪を広げていききたいと思います！

Instagramに関してはこの調子で、目指せフォロワー10万人（7月末を目途に）という新たな目標をゆめプロ広報チームが掲げ、作戦会議を行っております。

今月号のトピック：

- ・はじめに
- ・じゃがいも植え付け
- ・野菜の花が咲いてきました！
- ・ベジコの可能性を引き出したい
- ・ゆめプロへ畑でインタビュー！
- ・お知らせ



じゃがいも植え付け

春の収穫に向けて、じゃがいもを60kg植え付けました。1つの種芋からできるじゃがいもの数は、5~20個ほど。約600個の種芋を植え付けたので、順調に成長すれば3000個~10000個のじゃがいもが収穫できる予定です！

しかし、植え付けをした日の前後の天候が懸念点です。植え付けに適した2月下旬~3月上旬は、連日雨が降り続けました。止み間をみて植え付けたものの、土の水分が多かったり、雨により畝が流され植え付けたじゃがいもが剥き出しになっていたり、様々なハプニングもありました。

そのようなことも乗り越え、強く育ってほしいです。



じゃがいもは、給食で使用する野菜の中でも年間の使用量が多い野菜です。重量も重いので、使用する食材の総重量に対する割合も高くなります。

自然農法で育てるゆめプロのじゃがいもを、より多くの学校園の給食や地域の方々に循環していけるよう、引き続き奮闘してまいります！

ワンポイント農業講座！

雑草もその土地（畑）に合ったものが育ちます。土が良く（清浄）になってくると生えてくる草も変わってきます！

この地球に悪い土は無い！と思ってます。

野菜の花が咲いてきました！



伊藤政彦さん

作物たちが寒い冬を乗り越え、花を咲かせてきています！白色の花がエンドウ、白~紫色の花がそら豆です。これらの花がやがて実になり、4月~5月に収穫の時期を迎えます。

あたたかくなり成長が進んでいるのは野菜だけでなく、雑草も同じです。野菜が土の中の栄養を十分に吸収できるように、雑草抜きもこまめに行っていきます！



ベジコの可能性を引き出したい！



ゆめプロの食品ブランド「ほっとまるちゃん」では、
まめぱんやベジコなどの地域のオーガニックや自然栽培作物を使った加工品開発&製造販売を行っています。
そこで、今後ベジコ（ベジタブルの粉なので「ベジコ」）の販売促進やベジコを使った商品展開を
管理栄養士さんや高校生とコラボをして行っております。
ベジコは、ゆめプロの畑や周辺地域の無農薬・無化学肥料栽培で取り組んでいらっしゃる農家さんのB品など
破棄される作物を買い取り、ベジコにしております。
離乳食期のお子様がいいらっしゃる家庭や、野菜不足を感じていらっしゃる方々にとってもおススメです。
3秒で野菜がたっぷり摂れる「ベジコ」は忙しい方にピッタリ！
このベジコを活用したドリンクを開発途中で、出来ましたら今後の会員特典に組み込めるかな？と考えており
ますので、是非改めて会員の皆様にご試飲などしていただきたく 後日ご連絡させていただきます！



「米や発酵」を活用し、独自のレシピで
間借りカフェやWSも行っている管理栄養士さん



高校の探求学習で「給食の残飯」について
探究している高校生のおふたり



応援頂いている会費の一部を使用し
困窮世帯のお子さまにまめぱんを届けています！
2月は42世帯にお届けしました。

まめぱん製造動画

購入はこちら



ゆめプロ会員ご案内

A 2,000円/月プラン

- ・2回/月の農業講座を受講し放題！（アーカイブ配信有り）
- ・2回/年の会員様向け畑イベントにご招待！
- ・食育農園などのゆめプロイベントに会員価格で参加できる！
- ★これから農業を始めたい方や勉強したい方、畑コミュニティとして情報交換や仲間づくりをしたい方におすすめ！

B 5,000円プラン

- ・毎月30本の「まめぱん」を困窮家庭10世帯へ寄付！
- ・ゆめプロ畑「野菜生育動画」に企業様ロゴ/個人様名が載る！
- ★地域の子どもたちに安全な食べ物を届けたい方、企業様の社会貢献事業や企業様のSDGsの取り入れとして支援したい方におすすめ！

C 10,000円プラン

- ・畑1畝の種苗購入や生産をサポート！
- ・サポートいただいた畝で収穫した野菜を給食へ！
- ・ゆめプロ畑でできた作物を一部会員価格で購入できる！
- ・「野菜生育動画」に企業/個人様の紹介が載る！
- ★間接的に給食にゆめプロ畑の野菜を届けたい方、企業様の社会貢献事業やSDGsの取り入れ、ゆめプロ畑の野菜を食べてみたい方におすすめ！



ゆめプロ会員になる・ご支援
はこちらから



ゆめプロHP





畑でインタビュー

どうしてあなたはゆめプロ畑へ？

vol.5



朝日新聞SDGsACTION!
副編集長
竹山栄太郎さん

ゆめプロへ取材に来ていただいた竹山さん。
ゆめプロからの逆インタビューに答えてくださりました！

「ゆめプロに取材に来ていただいた理由をお聞かせください。」

ママたちがオーガニック給食の実現を目指して、自ら開墾から野菜を作ってらっしゃるところが、ものすごくユニークだと思ったからです。

実際に多くの人を巻き込んでアクションに繋げる。社会を変えていくと踏み切れる人ってそんなに多くないと思います。

「ママが開墾」という言葉がパワーワードで、食に関する話題は、私たちも読者も関心があります。

サステイナブルな社会を作っていくために、何が必要かなと考えた時に、やはり食が大事なテーマとなりますね。

「お子さまがいらっしゃるということですが、食や生活の部分で気になるところはありますか？」

仕事をしながら子育てしているので、手間がかからないものを優先しがちです。

自分自身子どもも、食べるもので体ができています。

だからこそ、何を口にするかをちゃんとこだわっていきたいと思っています。

今回の取材を通じて、さらにその想いが増しました。

「現在増え続ける「休耕地」に関して、どのようなことを感じておられますか？」

耕作放棄地と呼ばれる問題は日本の抱える社会問題の一つで、すぐもったいないと思います。

しかし、活用する方法として農業の参入はハードルが高いこともあり、すぐに問題が解決するようなテーマではありません。

その解決策の一つとして、ゆめプロさんのような方々が休耕地とうまくマッチングする。

「農業に取り組みたい」「子どもたちのために」と強い意志を持っている人が、活用されていなかった資源を活用することは社会にとってもいいことです。

「日々さまざまな社会問題に向き合う竹山さんにとって、今後「社会がどのようになれば良い」とお考えですか。」

持続可能な開発には「将来の世代のニーズを損なうことなく、現在の世代のニーズを満たす開発」という定義があります。

子どもたち、孫たちもちゃんと幸せな暮らしができるように、今の人たちは生きていかないとけない。

将来を考えて、今自分達がどうふるまうべきかをみんなが考える。傍観者として暮らすのではなく、社会を構成する一人として、それぞれができることをやっていこうと思えるような社会が必要です。

みなさんそれぞれの関心があると思いますが、未来のために動き出せる人が増えたらいいなと思います。

メディアを運営していく観点でも、ゆめプロさんのような取り組みを紹介していくことで、私が見たいと思っている未来に近づいていくのかなと感じています。

4月の活動スケジュール

- 4/6(土)12:00-16:00「1000人文化祭」@大阪市すまい情報センター（天神橋筋六丁目 徒歩3分）
- 4/10(水)13:00-14:00「農業講座」@ゆめプロ畑
- 4/14(日)10:00-12:00「食育農園」@ゆめプロ畑
- 4/24(水)13:00-14:00「農業講座」@ゆめプロ畑
- 4/27(土)10:00-12:00「食育農園」@ゆめプロ畑
- 4/28(日)10:00-16:00「虹のかけはしマルシェde環境を守ろう」@青山ハーモニーフォレスト（三重県伊賀市）

お問い合わせ

ゆめプロ公式LINE



ぜひ
お越し
ください♪

★大阪八尾・柏原を中心に活動しています！ぜひお越しください。